

第484圖



おほせんなり

Nicandra physaloides Gaertn.

南米ペリユーノ原産ニシテ庭園ニ培養スル一年生草本。莖ハ高サ1m内外ニ達シ、多ク枝ヲ分ツ。葉ハ有柄、互生、卵形、粗齒牙縁。夏秋ノ候、葉腋ニ有梗淡紫色ノ花ヲ著ク。萼ハ五深裂シ、背ニ五突尖ヲ呈シ、側縁ハ隣縁ト觸接シテ翅狀ト成ル。花冠ハ鐘狀ニシテ邊縁五裂シ、下部白色ナリ。此花午後ニ開キ夜ニ閉ヂ、二日ニシテ凋ム。果實ハ圓キ漿果ニシテ薄質ナル宿存萼ニ包擁セラル。本種ハ嘉永・安政頃ノ舶來品ナリ。

第485圖

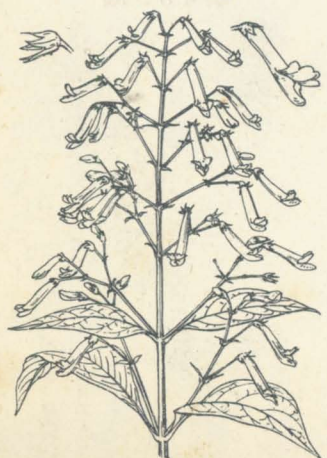


やまはくか

Plectranthus inflexus Vahl.

山野ニ普通ナル多年生草本。莖ハ方形ニシテ高サ60-90cm許、往々枝ヲ分チ、葉ト共ニ多少毛ヲ帶ブ。葉ハ對生シテ卵形ヲ成シ、邊縁ニ鈍鋸齒ヲ有シ、葉柄ニ翼アリ。秋日、梢ニ多數ノ短キ聚繖花ヲ對生シテ長穗ヲ成シ、小形紫色ノ唇形花ヲ綴ル。綠萼五裂シ、花冠ノ上唇ハ上曲シ、下唇ハ斗出ス。二強雄蕊、一雌蕊アリ。果實ハ宿存萼底ニ在リテ四分果トナル。山薄荷ノ和名アレドモ香氣ナシ。

第486圖



あきちゃうじ

一名 きりつぼ

Plectranthus longitubus Miq.

山地ニ生ズル多年生草本。高サ60-90cmニ達シ、莖ハ方形ナリ。葉ハ葉柄ヲ有シテ對生シ、披針狀長橢圓形ニシテ兩端尖リ、邊縁ニ鋸齒ヲ有ス。秋日、梢上ニ聚繖花ヲ集メテ圓錐花穗ヲ形成シ、鮮紫色ノ唇形花ヲ綴ル。綠萼五裂シ、花冠ハ筒長ク、唇部短ク、上唇ハ上曲ス。二強雄蕊アリ。果實ハ宿存萼底ニ四分果ヲ成ス。從來香茶菜ノ漢名ヲ用レドモ非ナリ。和名ハ秋ニ丁子形ノ花ヲ開クニ基ク。

ひきおこし

一名 えんめいさう

Plectranthus japonicus Koidz.

山野ニ生ズル多年生草本。高サ1m内外、莖ハ方形ニシテ直立シ、毛ヲ帶ブ。葉ハ對生シ、廣卵形ニシテ尖リ、鋸齒ヲ有ス。秋日、聚繖花ヲ對生セル大ナル圓錐花穗ヲ成シ、多數ノ白紫色小唇形花ヲ開ク。綠萼ハ五裂。花冠ノ上唇ハ上曲シ、下唇ハ前方ニ斗出ス。二強雄蕊アリ。果實ハ四分果ヲ成シ、宿存萼底ニ在リ。葉ハ味苦ク、起死回生ノ効アリト稱シテ此和名アリ。又延命草モ同意味ナリ。

かめばひきおこし

一名 かめばさう

Plectranthus excisus Maxim.

深山ニ生ズル多年生草本。高サ60-90cmニ達シ、莖ハ方形ニシテ直立ス。葉ハ有柄、對生シテ卵圓形ヲ成シ、邊縁ニ鋸齒ヲ列シ、先端圓頭ヲ呈シテ中央龜尾狀ノ一片ヲ有ス。夏秋ノ候、梢ニ短キ聚繖花ヲ對生シテ長キ花穗ヲ形成シ、紫色ノ唇形花ヲ綴ル。綠萼五裂。花冠ハ筒部短ク、上唇ハ上曲ス。二強雄蕊。宿存萼底ニ四分果アリ。和名龜葉引起ハ葉形ニ基ク。

てんにんさう

Comanthosphace sublancoolata S. Moore.

(= Elsholtzia sublancoolata Miq.)

中部以北ノ山間樹陰ニ群落ヲ成シテ生ズル多年生草本。高サ1mニ達ス。太キ多形ノ根莖地下ニ在リ。莖ハ一年生、直立四稜強剛ニシテ無毛ナレドモ上部ニハ星狀毛ヲ布キ、又疎ニ分枝スル者アリ。葉ハ有柄、對生シテ各對多少疎隔シ、長橢圓形或ハ廣披針形ニシテ兩端銳尖シ長サ10-15cm、黃綠色ニシテ初メ星狀毛アレドモ後脱落シテ平滑ト成リ、光澤無シ。初秋ニ入りテ莖頂ニ穗狀ノ輪繖花序ヲ出ダス。初メハ多數ノ苞葉鱗次スレドモ、既ニシテ脱落シ密集セル淡黃花ヲ開ク。萼ハ短筒狀五淺裂。花冠ハ下部ハ筒狀、上部ハ唇形ヲ成ス。四雄蕊一雌蕊共ニ花冠ヨリ挺出シ、是レ亦淡黃色ヲ呈ス。葉ノ下面中脈上ニ鬚毛アル者アリ、之レヲふじてんにんさう (forma barbinervis Makino) ト云フ、富士山竝ニ其他處々ニ之レヲ見ル、畢竟單ナル一品タルニ過ギズ。和名天人草ノ意予今之レヲ解シ得ズ。

第487圖



第488圖



第489圖

